

学習内容と到達目標

☞ 理想のデートコースについて話す（どこで待ち合わせるか、どこへ行くかなど）。

指導のポイント

**1. INTRODUCTION** 第2課の復習。①のロールプレイをうまくできなかつたり（「～んです」をうまく使えていなかつたり）、②で話の内容をよく理解できなかつた時は、復習を入念に行った上でこの課の学習に入る。

**2. SPEAKING** 絵を見ながら、山川さんと村上さんのデートコースを説明させる。イラストの内容は以下のとおり。

- |                  |                    |
|------------------|--------------------|
| ①地下鉄の駅で待ち合わせ     | ②ハンバーガーショップで昼食     |
| ③キャナルシティーでミュージカル | ④大濠公園を散歩           |
| ⑤マリノアシティーで観覧車    | ⑥マリノアシティーのレストランで夕食 |
| ⑦福岡ヤフードームで野球観戦   |                    |

**3. LISTENING** ①では話の内容に注意を向けさせ、イラストの中の間違いを指摘させる。その後、②でスクリプトをじっくり読ませ、内容を確認する。この会話には「フレーム」がなく、その意味ではいわゆる「モデル会話」でもないので、あまり詳しく分析する必要はない。「～とうまくいってる?」「とぼけなくてもいいよ」などの表現も、覚えたい学生だけが覚えれば十分。

**4. READING** この課の学習項目が [3.LISTENING] に3回しか出てこないため、その不足を補うために作った文章。これも内容が理解できれば十分だが、「Q：村上さんはなぜ別れ際にプレゼントを渡したのか?」「A：別れ際に渡せば、うちに帰って箱を開けることになるので、今度は山川さんの方から電話をかけさせることができる」・・・などと話題が広がれば理想的。

**5. FOCUS** いずれも単純な活用の練習なので、難なくできるはず。

**6. LISTENING** 第2課で聞いた山川さんの両親の結婚秘話の続き。文型・文法に焦点を当てた会話ではないので、[8.SPEAKING] や [10.PAIR WORK] で学習者に自分自身のデートプランを話させる時、話題を広げるのに役立てば、それでOK。

**7. VOCABULARY** 時間があれば、ネットで自分の好きなファッションの画像を検索し、どこがどう気に入ったのかを話させるのもよい。

**8. SPEAKING** 新しい文型・文法として「～なら」を導入する。あまり細かな説明はせず、「仮の話をする時に使う」といった程度の理解で十分。

## **9. FOCUS**

「～たら」と「～なら」の使い分けに関する問題。「～たら」の場合は、「中国へ行ったら、万里の長城に行きたい」のように、前件より後件の方が後に生じるのに対し、「～なら」の場合は、「中国に行くなら、中国語を少し勉強しておいた方がいい」のように、前件より後件の方が先（あるいは同時）に生じるという違いがある。

## **10. PAIW RORK**

[8.SPAEKING] で話した内容を元に、それぞれのデートプランを考えさせる。